CXA61/81/81 Mk II統合アンプ

Manual Generated: 19/11/2024 - 10:34



# Table of Contents

CXA61/81/81 Mk II統合アンプ	
はじめに	
CXA61/81に含まれるもの?	4
フロントパネルコントロール	
リアパネル接続	6
リモコン	9
按続	10
高度な接続	
セットアップメニュー	
Bluetooth	20
コントロールバス	22
САР5	24
トラブルシューティング	
技術仕様	

## CXA61/81/81 Mk II統合アンプ

Last updated: May 21, 2024 01:13. Revision #13033



ユーザーマニュアル

## はじめに

Last updated: May 26, 2022 09:48. Revision #4895

本ガイドは、本機を可能な限り速やかに、かつ簡単に設置し使用できるようにすることを目的に作成されました。本書に掲載の情報は印刷の 時点でその正確性に万全を期していますが、継続的な向上がCambridge Audioのポリシーということもあり、設計や仕様は予告なく変更され ることがあります。

本書には、著作権により保護された占有情報が含まれます。無断複写・転載を禁じます。当該の製造者の書面による事前の許可なくして、機 械や電子、またはその他のいかなる方法によっても本書の一部または全部を複製することを禁じます。商標および登録商標はすべて、それぞ れの所有者に帰属します。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、Audio Partnership Plcはライセンス契約に基づきこれらを使用しています。その他の商標および登録商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

Qualcommは、米国およびその他の国で登録されたQualcomm Incorporatedの商標であり、許可を得て使用しています。 aptXは、米国および その他の国で登録されたQualcomm Technologies International, Ltd.の商標であり、許可を得て使用しています。

Qualcomm aptXは、Qualcomm Technologies International, Ltd.の製品です。 🛛

Copyright Cambridge Audio Ltd

今後の製品、ソフトウェアアップデート、限定オファーに関する今後のニュースについては、必ず <で製品を登録してください。 https://www.cambridgeaudio.com/register\_

# CXA61/81に含まれるもの?

Last updated: May 26, 2022 11:24. Revision #4894

CXAのパッケージには次のものが含まれます。



- CXA統合アンプ
- 2. リモコン
- 3.3×単4電池
- 英国の電源コード(5Aヒューズ)(CXA61/81がどの国で購入されたかによって異なります) EUの電源コード(5Aヒューズ)(CXA61/81がどの国で購入されたかによって異なります) CUの電源コード(5Aヒューズ)(CXA61/81がどの国で購入されたかによって異なります)
   Bluetoothアンテナ
- 6. オレンジコントロールバスケーブル
- 7. 安全に関する情報
- 8. クイックスタートガイド

# フロントパネルコントロール

Last updated: June 14, 2022 01:19. Revision #4893



 1.スタンバイ/オン - スタンバイモード(暗いLEDで表示)とオン(明るいLEDで表示)を切り替えます。スタンバイモードは低動力モードです (0.5ワット)。使用していないときは、本機をスタンバイモードにしておく必要があります。

本製品はAPD(Auto Power Down)を採用しており、デフォルトでは60分間使用しないと自動的にスタンバイに切り替わります。詳細については、「セットアップメニュー」セクションを参照してください。

2.MP3入力(CXA61のみ)-スマートフォンのようなポータブルオーディオデバイスを、3.5mmステレオジャックを使用してユニットの前面に直 接接続出来ます。

注意:MP3入力は、ジャックが挿入されている場合にのみ選択できます。デバイスをジャックソケットに接続すると、MP3入力が自動的に選択 されます。ジャックを挿入した状態でA4ボタンを押すと、A4入力とMP3入力が切り替わります。MP3入力は、A4 がオレンジ色に点灯して表 示されます。

3.6.35mm標準プラグ付ステレオヘッドホンを接続できます。ヘッドホンはインピーダンスが806000のものをお使いください。

注意:ヘッドフォンを接続すると、ラウドスピーカーは自動的に消音されます。

4.アナログソース選択ボタン - 適切な入力選択ボタンを押して、必要なソースを選択します。

注:

- CXA81でA1入力選択ボタンを押すと、バランスとアンバランスが切り替わります。バランスのとれた入力はA1がオレンジ色に点灯し、 アンバランスな入力が A1 で青く点灯して表示されます。
- 正しい入力ボタンが選択されていない場合、アンプから音は出ません。たとえば、オーディオソースがバランス入力に接続されている 場合は、A1入力ライトがオレンジ色に点灯していることを確認します。

5.保護インジケータ-詳細については、「CAP5」セクションを参照してください。

6.スピーカーA/B - 背面パネルのラウドスピーカー端子に接続されているスピーカーセット(スピーカーセットA、B、またはA&B)を押してスク ロールします。これは、別の部屋でスピーカーの余分なセットを聴くために使用することができます。詳細については、「セットアップメ ニュー」セクションを参照してください。

7.ミュートインジケータ-ライトが点滅し、出力がミュートされていることを示します。

8.デジタルソース選択ボタン - 適切な入力選択ボタンを押して、聴きたいソースを選択します。

注:

- Bluetooth/USBボタンを押すと、2つの入力が切り替わります。USBオーディオはオレンジ色に点灯しているシンボルで示され、Bluetoothソースは青色に点灯しているシンボルで示されます。
- 正しい入力ボタンが選択されていない場合、アンプから音は出ません。たとえば、オーディオソースがバランス入力に接続されている 場合は、A1入力ライトがオレンジ色に点灯していることを確認します。

9.ユニットが出力するサウンドのレベルを上げたり、下げたりします。このコントロールは、すべての出力のレベルに影響します。

# リアパネル接続

#### Last updated: May 14, 2024 01:43. Revision #12775



1.AC電源ソケット-アンプへの全ての接続が完了したら、AC電源ケーブルを適切な電源ソケットに差込、電源を入れます。これでアンプを使用 する準備が整いました。

2.RS232C - RS232 は標準のシリアルデータ通信プロトコルで、RS232 をサポートするデバイスがホーム オートメーションシステムの一部とし て相互に通信できるようにします。

カスタムインストールコントロール-CXAの完全なプロトコルは、当社のウェブサイトのこちらからご利用頂けます。

3.コントロールバス-接続されている他のCXシリーズ製品との間で電源コマンドとボリューム・コマンドを送受信するために使用されるRCAソケット。コントロールバスの詳細については、「コントロールバス」セクションを参照してください。

4.IRイン-IRリピータまたはカスタムインストールシステムからの変調されたIRコマンドをアンプで受信できるようにします。IR入力ソケット で受信したコマンドは、コントロールバスからループアウトされません。

注意:IR入力は電力を供給しないため、この入力に接続されているデバイスには独自の電源が必要です。

5.トリガー入力/出力 - CXAをホームオートメーション機器のトリガ制御出力に接続して、CXAの電源状態を制御することができます。入力レベルは12Vでなければなりません。

トリガー出力は連続した12Vを供給し、CXAの電源が入っている間、アクティブになります。これを使用して、トリガーが入っている他の機器 をオンにすることができます。

6.スピーカーターミナル

注意:バナナプラグを使用する場合は、スピーカー端子が完全に締め付けられていることを確認してからプラグを差し込んでください。



ラウドスピーカー端子の2つのセットが利用可能です:

A (メインスピーカー端子)

と

B (セカンダリラウドスピーカー端子)

左チャンネルスピーカーのワイヤをCXAの左端子に接続し、右チャンネルラウドスピーカーからCXAの右端子に接続します。

アンプの正の接続がスピーカーの正の接続に接続され、アンプの負の接続がスピーカーの負の接続に接続されていることを常に確認してくだ さい。

赤色の端子は正の出力です。

黒色の端子は負の出力です。

スピーカー出力を短絡させるような線がないように注意してください。通電が遮断されることがないようにラウドスピーカーの端子がしっか り締まっていることを確認してください。

端子への接続があまいと、音質に影響する可能性があります。

注意:スピーカー端子にバナナプラグを差し込む前に、丸いピップを取り外す必要があります。

7.サブ出力 - 必要に応じて、アクティブなサブウーファーの入力に接続します。

注意:サブ出力には約2.3kHzのローパスフィルタが印加されており、2.3kHzを超える周波数はこの出力に接続されたサブウーファーには送信されません。これは、サブアウト周波数において、CXAによる位相の付加を最小限にするためです。

クロスオーバー周波数は、サブウーファー自体で調整できます。

8.プリアウト - パワーアンプまたはアクティブサブウーファーのアンバランス入力への接続用。

注意:プリアウトにはローパスフィルターが適用されていないため、全周波数範囲がプリアウトに接続されたサブウーハーに送信されます。

9.Bluetoothオーディオストリーミングに使用します。詳細はBluetoothのセクションをご覧ください

10.アナログ入力(A1アンバランス、A2、A3、A4) - CDプレーヤー、DABまたはFM / AMチューナーなどの「ラインレベル」ソース機器に適して います。

これらの入力はアナログオーディオ信号専用です。CDプレーヤーやその他のデジタル機器のデジタル出力に接続しないでください。

注意:平衡XLR入力の場合、ピン1はグランド、ピン2は正、ピン3は負です。

11.USB オーディオ入力 - Microsoft Windows または Apple Mac OS X オペレーティングシステムを実行しているコンピュータからオーディオの 再生を可能にするUSB B タイプのソケット。Linuxのいくつかのビルドも適しています。

注:

- USBハイスピード認定の高品質USB接続ケーブルを常に使用してください。3mを超えるUSB接続は、オーディオ性能が安定しない場合 があります。
- USB入力にケーブルを抜き差しする前に、またはPC / Macの起動/シャットダウン中に、必ず音量を最小にし、別の入力に切り替える か、CXAをオフにしてください。

グラウンド/リフトスイッチ-グランド/リフトスイッチを使用すると、USBインタフェースアースがCXA信号グランドを接続または切断できま す。USB入力選択時にスピーカーから電子音が聞こえる場合、アースを外す(持ち上げる)ことが有効です。それ以外の場合は、スイッチを グランド位置のままにしておきます。

12.デジタル入力(D1、D2、D3) - TOSLINKおよびS/P DIF同軸デジタル入力。

同軸 - 高品質の75オームデジタルRCAフォノ相互接続ケーブル(通常のオーディオ用に設計されたケーブルではありません)を使用します。この 入力は、最大192kHzの16~24ビットコンテンツに適しています。

TOSLINK光ファイバー-オーディオ用に特別に設計された高品質のTOSLINK光ファイバー相互接続ケーブルを使用します。この入力は、最 大96kHzの16~24ビットコンテンツに適しています(TOSLINKは192kHzのサンプリングレートでは推奨されません)。

注意:接続には高品質のCambridge Audioインターコネクトケーブルのみを使うことをおすすめします。これにより、デザインされたとおりの 最良のパフォーマンスが実現します。詳しくは、販売店にお問い合せください。

13.A1入力

注意:バランス(XLR)は、CXA81でのみ使用できます。

A1入力は、アンバランス(フォノ/RCA)またはバランス(XLR)接続のいずれかを備えています。バランス接続は、より高品質のオプションであり、 この機能をサポートする他の機器で使用すると、ケーブル内のノイズや干渉を排除できます。

XLRコネクタはピン1 - グラウンドで配線されています。ピン2 - ホット (同相);ピン3 - コールド (位相反転)。

# リモコン

Last updated: June 1, 2022 09:30. Revision #5136

リモートコントロールハンドセットCXAは、前面パネルの操作機能を複製し、他のCXシリーズ製品も操作することが可能です。リモコンは付 属の3A電池を入れて、お使いください。ハンドセットボタンは、以下のように機能します。

1. 明るさ - CXAディスプレイ照明の明るさを変更します。2つの輝度レベルとバックライトをオフにするオプションがあります。 注意:CXAディスプレイ照明を消灯するように選択すると、いずれかの機能を選択した時にライトが一時的にオンになり、変更 が表示されます。

2.ミュート - このボタンを押して、ラウドスピーカー、プリアウト、サブ、およびヘッドフォン出力をミュートまたはミュート 解除します。 ミュートインジケータ - ライトが点滅し、出力がミュートされていることを示します。 3.スタンパイ/オン-ユニットをオンと低電力スタンパイモード間で切り替えます。

4.ソース-ソース入力を選択するために使用します。

注意:CXA81の場合、A1ボタンにはバランスまたはアンバランスA1入力を選択するダブル機能があり、2回押すと2つの入力が切 り替わります。MP3ソースは、入力にジャックが接続されている場合にのみ選択できます。

5.音量アップ/ダウン - 音量レベル調整。

注意:リモコンが機能しない場合は、電池の有効期限が切れていないこと、およびフロントパネルのIRレシーバーを遮るものが 何もないことを確認してください。



Last updated: June 1, 2022 09:34. Revision #7753

当社のアンプを設計する際には、さまざまな方法でシステムを接続できる機能が含まれています。プリアウト接続やスピーカーB接続などの機 能が含まれているため、ご要望に応じてシステムを柔軟に構成できます。

注意:バナナプラグを使用する場合は、スピーカー端子が完全に締め付けられていることを確認してからプラグを差し込んでください。



一般的な接続方法

次の図は、D3 同軸デジタル入力ソースと1対のラウドスピーカーを使用したアンプと CD プレーヤーへの基本的な接続を示しています。



## スピーカーBの接続

アンプの背面には、メインとは別のスピーカー(たとえば他の部屋に設置されたスピーカー)が一対接続できるように「スピーカーB」出力が 用意されています。フロントパネルのスピーカーA/Bボタンは、スピーカーAのみ、スピーカーBのみ、スピーカーA・B同時の選択でスクロー ルします。



## サブ出力接続

サブ出力は、アクティブなサブウーファーのLFE/サブ入力に接続するためのものです。次の図は、サブウーファーのLFE/Sub入力を介してアン プをアクティブなサブウーファーに接続する方法を示しています。



## プリアンプ出力接続

プリアンプ出力ソケットは、パワーアンプまたはアクティブサブウーファーの入力ソケットに接続するためのものです。次の図は、サブウー ファーのLFE/Sub入力を介してアンプをアクティブなサブウーファーに接続する方法を示しています。



## バランスオーディオ接続(CXA81のみ)

次の図は、3 ピン XLR コネクタを介してバランスオーディオ入力を使用して CXA81 を CXN ネットワーク プレーヤーに接続する方法を示して います。CXA81は、バランス出力でCambridge Audio以外のオーディオソースに接続することもできます。



オーディオシステムのバランス接続は、電源配線などから発生する電気的ノイズや、グランド接続に流れるノイズ電流の影響を排除するため に設計されています。平衡連系の基本原理は、3線式接続を使用して、減算によって必要な信号を取得することです。一方の信号線(ホットま たは同相)は通常の信号を伝送し、他方の信号線(コールドまたは位相反転)は反転バージョンを伝送します。平衡入力は、2つのライン間の差を 検出して、必要な信号を与えます。両ラインに同じように現れるノイズ電圧(これをコモンモード信号と呼ぶ)は、減算によってキャンセル されます。

CXA81は、バランスの取れた相互接続が使用されている場合に最高のパフォーマンスで動作するように設計されています。

注意:CXA81のバランス入力を選択するには、フロントパネルまたはリモコンのA1ボタンを2回押して、フロントパネルディスプレイのA1ライトがオレンジ色に点灯します。CXA81でA1入力選択ボタンを押すと、バランスとアンバランスが切り替わります。

### テレビへの接続

テレビは、必要な光または同軸出力を備えている限り、CXAのデジタル入力の1つに接続できます。

CXAはステレオ信号しかデコードできないため、TVの出力オーディオ設定がPCMまたはステレオに設定されていることを確認してください。

また、テレビが接続されているデジタル入力がCXAのフロントパネル(D1、D2、またはD3)で選択されていることを確認してください。

CXA内で「TVモード」を有効にするには:

コネクテッドTVの中には、アンプ内部のDACが処理できないような一貫性のないサンプルレートをCXAに送信するものがあります。これにより、 オーディオのドロップアウトや不具合が発生する可能性があります。CXAの場合、アンプ内で「TVモード」を有効にする必要があります。

CXA61およびCXA81のシリアル番号は、「TVモード」がすでにプリインストールされているかどうか、または手動でインストールする必要が あるかどうかを示します。

プリインストール済み(2020年10月以降):

TVモード」がプリインストールされた機器のシリアルナンバーは、「KW C11125 7060 0001」のようにレイアウトされています。3 番目の数 値セットが 7060 より大きい場合、これはアンプが 2020 年 10 月以降に製造され、既に「TV モード」がインストールされていることを示しま す。

プリインストール済みのユニットで「TVモード」を有効にするには:

- 1. CXAをスタンバイ・モードにして、セットアップ・メニューに入ります。
- セットアップメニューに入るには、CXAをスタンバイモードにし、スタンバイモードで、A/Bランプが交互に点滅し、ソースA1-A4が点 灯するまで、スピーカーA/Bボタンを押し続けます。

セットアップ構成については、以下のソースボタンを参照してください。

注意:選択したボタンは青色のライトで表されます。

A2 オフ – CXA は、入力 D2 で最高のデジタル入力オーディオ設定に設定されます。 A2 オン – CXA は入力 D2 に対してより寛容なデジタル入力設定に設定されているため、信号が断続的に低下する可能性が低くなります。

3.セットアップ設定を保存してセットアップメニューを終了するには、スピーカーA/Bボタンを押します。

注意:セットアップメニューでスタンバイ/オンボタンを押すと、このセットアップメニューが終了し、セットアップ設定は保存されません。

アンインストール済み(2020年10月以前):

お客様のCXAが上記のシリアル番号の組み合わせ(3つ目の番号が7060より小さい)である場合、弊社サポートチーム (<u>https://www.cambridgeaudio.com/support-query</u>)までご連絡いただければ、このアップデートを手動で実行する方法をご案内させていた だきます。

ご注意ください:テレビモードを動作させるには、テレビをTOSLINK光入力D2に接続する必要があります。

## 高度な接続

Last updated: May 14, 2024 01:49. Revision #12784

USBオーディオ接続

CXA USB オーディオ入力を使用すると、Microsoft Windows または Apple Mac OS X パーソナルコンピュータ (および一部の Linux ビルド) から オーディオを再生できます。

USBケーブルで接続すると、コンピュータはCXAをオーディオデバイスとして識別します。コンピュータのオーディオコントロールパネル でCXAを指定すると、コンピュータにローカルに保存されているオーディオデータ、またはネットワークまたはインターネット経由でコンピュー タにストリーミングされたオーディオデータを再生できます。



重要事項:USB入力にケーブルを抜き差しする前に、またはPC / Macの起動/シャットダウン中に、必ず音量を最小にし、別の入力に切り替えるか、CXAをオフにしてください。

注意:常にUSBハイスピード認定された高品質のUSB「AからB」ケーブルを使用してください。3mを超えるUSB接続は、オーディオ性能が安定 しない場合があります。

CXAはUSB 2.0(ハイスピード)とUSB 1.1(フルスピード)の両方のUSBポートに対応しています。

また、USB 3.0ポートでも動作し、PCはCXAをUSB 2.0または1.1デバイスと同様に扱います。

CXA は、次の 2 つの USB オーディオプロトコルをサポートしています (ポートの種類自体と同じではありません)。

- USBオーディオクラス1(USB1.1ポートで動作し、24ビット/96kHzをサポートします)
- USBオーディオクラス2(USB2.0ポートで動作し、24ビット/384kHzをサポートします)

デフォルトの設定は USB オーディオ クラス 2 です。

USBオーディオ入力を介してWindows PCをCXAに接続する方法

CXAをUSB オーディオクラス1に切り替えると、Windows 7以上で動作し、24ビット/96kHzまでの音声を受け付けられるようになります。

CXAをUSB オーディオクラス2に切り替えると、Windows 7以上で動作し、24ビット/96kHzまでの音声を受け付けられるようになります。

1.CXA をスタンバイモードにするか、ボリュームを最小に設定したら、USB A から B へのケーブルで PC を CXA に接続します。

2.最高品質の再生を行うには、CXA が USB 2.0 モードに設定されていることを確認します。

USBモードの変更方法については、以下の「セットアップメニュー」セクションを参照してください。デフォルトの設定は USB オーディオ クラス2 です。

3.Windows USB 2.0 ドライバをダウンロードします。

USBドライバのダウンロード方法については、下記の「最新のUSBオーディオドライバのインストール方法」をご覧ください。

4.CXAのフロントパネルでUSBオーディオソースを選択します。

Bluetooth/USBボタンを押すことで、2つの入力が切り替わります。USBオーディオソースは、オレンジ色に点灯しているシンボルで示されます。

5.Windows PCのサウンド設定からCXAを出力スピーカーとして選択します。

注意:可能な限り最高品質の再生を実現するには、CXAの最大サンプルレート(最大384kHz)が選択されていることを確認します。

これは、Windows PCから「コントロールパネル」>「サウンド」>「スピーカーのプロパティ」>「詳細設定」タブを選択し、ドロップダウン メニューから最大サンプルレートとビット深度を選択することで実行できます。

最新のUSBオーディオドライバーをDacMagic100用にインストールするにはどうしたらいいですか?

最新のUSBオーディオドライバーをDacMagic100にインストールするには、次のステップに従ってください。

1.<u>https://www.cambridgeaudio.com/gbr/en/driver-updates</u>より自身のWindowsオペレーティングシステムに合ったドライバーをダウンロード してください

2.ダウンロードしたフォルダーを解凍し、アプリケーションファイルをダブルクリックしてインストーラーを実行します。これは下の画像で 表示されています。



3.インストーラーを起動し、スクリーン上の説明に従ってください。



4.インストールの処理を許可し、次へをクリックしてインストールを完了してください。



5.CAコントロールパネルを開き、ドライバーのバージョンを確認し、インストールを確認します。

CA Control Panel	×
Status Buffer Settings Info About	
Driver Info	
Version 5.27.0 Release Build	
<b>∢</b> ASIO)	
COMPATIBLE	
ASIO is a registered trademark o Steinberg Media Technologies Gm	ſ

USBオーディオ入力を介してWindows PCをCXAに接続する方法

追加のドライバは必要ありません。CXAをUSBオーディオ1.0に切り替えると、Mac OS-X 10.5(Leopard)以上のネイティプなオーディオ1.0ド ライバーで動作し、最大24ビット/96kHzのオーディオを受け付けます。

CXAをUSBオーディオ2.0に切り替えると、Mac OS-X 10.5(Leopard)以上のネイティブなオーディオ2.0ドライバーで動作し、最大24ビット/384kHzのオーディオを受け付けます。

1.CXA をスタンバイモードにするか、音量を最小に設定したら、Mac の USB ポートに応じて、USB A から B ケーブル、または C から B ケーブ ルで Mac を CXA に接続します。

2.CXAのフロントパネルでUSBオーディオソースを選択します。

Bluetooth/USBボタンを押すことで、2つの入力が切り替わります。USBオーディオソースは、オレンジ色に点灯しているシンボルで示されます。

3.Windows PCのサウンド設定からCXAを出力スピーカーとして選択します。

注意:可能な限り最高品質の再生を実現するには、CXAの最大サンプルレート(最大384kHz)が選択されていることを確認します。

これは、「オーディオMIDIセットアップ」>「サウンド」>「スピーカーのプロパティ」>「詳細設定」タブを選択し、ドロップダウンメニューから最大サンプルレートとビット深度を選択することで、Mac経由で実行できます。

#### Linuxでの使用

CXAをUSBオーディオクラス1に切り替えたLinuxのほとんどのビルドでは、CXAはネイティブのオーディオ1.0ドライバで動作し、最大24ビット/96kHzのオーディオを受け付けます。

Linuxの一部の最新ビルドでは、USBオーディオクラス2がサポートされており、CXAをオーディオ2.0に切り替えて、24ビット/384kHzまでのオー ディオを受け入れる必要があります。 オーディオクラス1.0またはオーディオクラス2.0デバイスの一般的なサポートのために求められている「クラスドライバ」は、Linuxコミュニ ティから入手できる場合がありますが、これらは提供されていません。

注意:USBドライブまたはHDDを「USBオーディオ」入力を介してCXA61/81に直接接続することはできません。CXA61/81の「USBオーディオ」 入力は、PCまたはMacとの直接接続のみをサポートします。ただし、当社の<u>ネットワークプレーヤー</u>の1つをCXA61/81と組み合わせて使用し てこれを行うことができます。

# セットアップメニュー

Last updated: June 6, 2022 08:54. Revision #4888

セットアップメニューにアクセスするには

1.CXAをスタンバイモードにします。

2.セットアップメニューに入るには、CXAをスタンバイモードにし、スタンバイモードで、A/Bランプが交互に点滅し、ソースA1-A4が点灯す るまで、スピーカーA/Bボタンを押し続けます。



注意:スピーカーA/Bボタンを1回押して[セットアップ]メニューを終了し、CXAをスタンバイモードに戻します。

セットアップ構成については、以下のソースボタンを参照してください。

注意:選択したボタンは青色のライトで表されます。

自動電源切断 (APD: Auto Power Down)

A1オフ-APD(自動電源切断)機能を無効にします。

A1オン - APD時間を20分に設定します。

注意:自動電源切断は、音声が出ない場合にCXAを自動的にスタンバイモードに切り替える電源切断機能です。APD時間は、CXAが自動的にスタ ンバイモードになる前に、オーディオが出なくなるまでに必要な時間を表します。



クリップ機能

A3オン - クリップ機能は有効です。信号のクリッピングが検出されると、ボリュームは徐々に弱くなります。

A3オフ-クリップ機能は無効です。

USBモード

A4オン - CXAをUSBオーディオクラス2モードにします。

A4オフ - CXAをUSBオーディオクラス1モードにします。

注:

- セットアップ設定を保存してセットアップメニューを終了するには、スピーカーA/Bボタンを押します。

- セットアップメニューでスタンバイ/オンボタンを押すと、このセットアップメニューが終了し、セットアップ設定は保存されません。

ファクトリーリセット

工場出荷時の状態にリセットして、CXAを工場出荷時の設定に復元することができます。

1.CXAがスタンバイモードのときに、スピーカーのA/Bボタンを押し続けます。

2.次に、A/Bライトが点滅したら、D1、D3、USB、D2をU字型のシーケンスで押します。



# Bluetooth

Last updated: June 6, 2022 08:55. Revision #4887

Bluetoothオーディオストリーミング

これを選択すると、CXAはほとんどの携帯電話、タブレット、ラップトップからBluetoothオーディオを受信できます。

ペアリング

デバイスから高品質の音楽のストリーミングを開始するには、まずCXAとペアリングする必要があります。CXAでBluetoothソースを選択して、 検出モードに入ります。

注:

Bluetoothが選択されていると、お使いの機器がCXAとしかペアリング、接続できなくなります。これは、フロントパネルのBluetooth/USBソースボタンを選択することで実行できます。Bluetoothソースは、青色に点灯しているシンボルによって選択されているものとして表示されます。



- Bluetooth接続がない場合、CXAは常に検出可能モードです。検出可能モードは、CXAを別のBluetoothデバイスにペアリングできることを意味します。
- 付属のBluetoothアンテナは、Bluetooth機能を有効にするためにユニットの背面に挿入する必要があります。



## Bluetoothトラブルシューティングガイド

BluetoothデバイスをCXAに接続できない場合は、次のトラブルシューティング手順をお試しください。

- ・ 付属のBluetoothアンテナがユニットの背面に正しく接続されていることを確認します。CXA61/81は、アンテナが接続されていない
   とBluetoothデバイスに接続できません。アンテナを取り外してから再接続してみてください。
- フロントパネルのBluetooth/USBオーディオボタンを選択して、Bluetoothソースが選択されていることを確認してください。Bluetoothソースは、青色に点灯しているシンボルによって選択されているものとして表示されます。USBソースがアクティブな場合、LEDはオレンジ色になります。
- Bluetoothデバイスがペアリングモードになっていて、別のBluetoothユニットにまだ接続されていないことを確認します。
- デバイスの検出可能なBluetooth項目のリストからCXAを忘れて、ペアリングプロセスをもう一度開始します。
- CXAで工場出荷時設定へのリセットを実行します(上記の「出荷時設定へのリセット」セクションを参照)。

# コントロールバス

Last updated: June 6, 2022 08:56. Revision #4896

コントロールバスを使用すると、互換性のあるCambridge製品は、ユニットの電源投入時に同期できます。付属のコントロールバスケーブル を使用してCXAを接続する場合は、次の図を参照してください。

このコントロールバスのもう1つの機能は、StreamMagicアプリの使用です。StreamMagicアプリを使用すると、CXN経由でCXAを制御できます。

StreamMagicアプリ(CXN経由)

アプリを使用してCXNをオン/オフにすると、CXAもオン/オフになります。アプリを使用して、CXAのボリュームを制御することもできま す。CXNコントロールバスをCXA入力に接続します。詳細については、CXNのマニュアルを参照してください。



CXAとCXC

CXAをオン/オフにすると、CXCもオン/オフになります。CXAコントロールバス出力をCXC入力に接続します。



CXAとCXN

注意:StreamMagicアプリを使用せずにCXAを制御します。

CXAをオン/オフにすると、CXNもオン/オフになります。CXAコントロールバス出力をCXN入力に接続します。



CXA、CXNとCXC

CXNをオン/オフにする時、CXAとCXCもオン/オフにします。

3 つの CX デバイスすべてを使用して、CXN コントロール バスを CXA コントロール バスに接続します。CXAコントロールバス出力をCXC入力 に接続します。

注意:CXCコントロール・バスからCXNコントロール・バス・インにループバックしないでください。

また、アプリがCXNに接続されたら、コントロールバスを有効にして、StreamMagicアプリのCXNデバイス設定内で「アンプ」に設定する必要があります。



注意:CXA、CXN、CXCはすべてオートパワーダウン(APD)機能を備えています。APDが有効で、デバイスの1つがオンになっているが非アクティ プの場合、選択したAPD時間が経過すると、デバイスは自動的に電源が切れます。これにより、コントロールバス接続のために、接続されて いる他のすべてのデバイスがオフになります。

デバイスが自動的にスタンバイ状態にならないようにするには、各デバイスで APD 機能を無効にすることをお勧めします。

## CAP5

Last updated: June 6, 2022 08:58. Revision #4897

ケンブリッジ・オーディオは、アンプと接続されるスピーカーの信頼性と長寿命を確保するために、独自の保護システムを開発しました。この保護システムは、5つの主要な保護方法で構成されています。

#### 1.直流検出

表示 - ユニットは動作中にオフになりました。フロントパネルのLEDライトは、次の順序で一緒に点滅し、点滅の間に長い一時停止で1つの点 滅します。詳細については、以下をお読みください。

説明 - CAP5は、何らかの内部障害のためにアンプの出力が高定電圧(DC)になった場合にスピーカー保護を提供します。稀な故障ではありますが、この故障が発見されれば、高価なスピーカーが救われるかもしれません。

処置-DC保護回路の必要感度から,アンプの極端なハードクリッピングはDC保護が作動する場合があります。この故障が発生した場合は、 お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

### 2.過温度検出

表示 - ユニットは動作中にオフになりました。フロントパネルのLEDライトが、次のような順序で一斉に点滅し、2回の素早い点滅と長い点滅 の間があります。詳細については、以下をお読みください。

説明-過熱は、高いリスニングレベルと低インピーダンスのスピーカーの組み合わせによって発生します。CAP5には、出力トランジスタによっ て発生する熱を常に監視する温度検出が含まれています。モニターされた温度が高いレベル(出力デバイスの限界内)に達すると、アンプは 自動的に故障モードに切り替わります。ユニットは、適切に冷却するために、この状態で15分間放置するのが理想的です。ユニットが完全に 冷却されていない場合、アンプの電源が投入された直後に温度が限界に達することがあります。ラウドスピーカーのインピーダンスが低い場 合、アンプがより激しく稼動するため、アンプの温度上昇が速くなることがあります。アンプがキャビネットに取り付けられていたり、換気 口が塞がれていたりすると、短時間の試聴で過温度検出が作動したり、解除されたりすることがあります。

処置 - 出力トランジスタの内部温度が過熱限界に達しました。ユニットを 15 分間放置して冷却してから、スタンバイボタンを押して通常の動作を再開します。

### 3.過電圧/過電流検出

表示 - ユニットは動作中にオフになりました。フロントパネルのLEDライトが、次の順序で一斉に点滅します。3回素早く点滅し、点滅の間に 長い休止時間があります。詳細については、以下をお読みください。

説明 - CAP5は、出力トランジスタを常に監視して安全動作領域(SOA)内で動作させ続けることによって、V / I(電圧/電流)保護を提供しま す。SOAは、信頼性を確保するために出力トランジスタの製造元によって与えられた一連の制限です。V/I保護はアンプ回路に組み込まれてお り、一時的な過負荷状態に迅速に応答します。V/I保護機能が作動すると、ユニットは動作を続けますが、出力トランジスターを保護するため、 歪みが聞こえることがあります。

処置 - 音量を下げます。それでも歪みがある場合は、スピーカーの接続と定格を確認します。

#### 4.短絡検出

表示 - ユニットは動作中にオフになりました。フロントパネルのLEDライトが、次のような順序で一斉に点滅し、2回の素早い点滅と長い点滅の間があります。詳細については、以下をお読みください。

説明-スタンバイCAP5からの電源投入時に、スピーカー端子のチェックを実行して、端子間の短絡が誤って導入されたかどうかを確認します。 ラウドスピーカーターミナルで測定された抵抗値が低すぎる場合、故障が解消され電源が再投入されるまで、ユニットはスタンバイモードに なります。

処置-スピーカー端子間に短絡がある可能性があります。ユニットをスタンバイから切り替える前に、すべてのラウドスピーカーの接続を確認 してください。

5.インテリジェントクリッピング検出

#### 表示 - 音量は自動的に減少します。

説明-CAP5は、アンプが出力でクリップやオーバードライブを起こし始めると、ラウドスピーカーにダメージを与え、音を劣化させる可能性 があるため、それを検知する機能を備えています。クリッピングの歪みは、出力信号がアンプが供給できる最大電圧の外に出ようとすると、 大音量レベルで発生し、信号の上部が平坦化します。CAP5がクリッピングを検出すると、CAP5が歪みのない出力を検出するまで、音量は自動 的に減少します。

注意:クリッピング検出は、デフォルトでは無効になっています。クリッピング検出は、セットアップメニューで有効にできます(「セットアッ

CAP5が持続する場合は、スピーカーの仕様を確認して、CXA61/81と互換性があることを確認することもお勧めします。どちらのアンプも、インピーダンスが4~8Ωのスピーカで使用できます。

CXA61は60W RMSを8オームに、90W RMSを4オームに出力し、CXA81は80W RMSを8オームに、120W RMSを4オームに出力します。

接続されているスピーカーがこれらの仕様の範囲外にある場合は、CAP5保護がアクティブになっている理由にもなります。

# トラブルシューティング

Last updated: May 14, 2024 01:54. Revision #12793

### 電源が入らない

- 電源コードが機器本体にしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- 電源プラグが壁のコンセントにしっかりと差し込まれており、電源スイッチが入っていることを確認してください。
- 電源プラグまたはアダプターのヒューズをチェックしてください。

### 音が出ない

- 機器がスタンバイモードになっていないことを確認してください。
- ソースのコンポーネントが正しく接続されているかを確認してください。
- スピーカーが正しく接続されていることを確認してください。
- 選択したスピーカーのA/Bライトがラウドスピーカーが接続されているスピーカー端子に対応していることを確認してください。
- ユニットが消音モードになってないかを確認してください。
- フロントパネルで正しいアナログまたはデジタル入力ボタンが選択されていることを確認してください。詳細については、「フロント パネルの接続」セクションを参照してください。

片方のチャンネルから音が出ない

- スピーカーの接続を確認してください。
- 機器間の結線を確認してください。

低音が弱い、あるいはステレオの定位が不明瞭

• スピーカーの極性が正しく接続されていることを確認してください。

スピーカーA/Bとミュートライトの点滅

• CAP5保護システムのセクションを参照してください。

## リモコンが機能しない

- 電池が切れていないかを確認してください。
- リモートセンサーを塞いでいるものがないかを確認してください。

### Mac/PCをUSBオーディオ入力に接続すると音声が聞こえない

- マニュアルの「USBオーディオ接続」セクション内のすべての手順に従っていることを確認してください。
- フロントパネルのBluetooth/USBオーディオボタンを選択して、USBオーディオソースが選択されていることを確認してください。USBオーディオソースは、オレンジ色に点灯しているシンボルで示されます。
- お使いの PC/Mac が USB A から B へのケーブルで USB オーディオ入力に接続されていることを確認してください。
- PCを接続し、USBオーディオクラス2でCXAを使用している場合は、正しいUSBドライバがダウンロードされていることを確認してく ださい。ドライバーは<u>https://www.cambridgeaudio.com/gbr/en/driver-updates</u>から入手できます。
- Cambridge Audio USB 2.0 ドライバをダウンロードした場合は、セットアップメニューで CXA が USB オーディオクラス 2 に設定され ていることを確認してください。

### Mac/PCをUSBオーディオ入力に接続すると音声が聞こえない

- CXAがドルビーまたはサラウンド信号をデコードできないため、テレビのオーディオ設定がPCMまたはステレオに設定されていること を確認してください。
- テレビが CXA の SP/DIF または TOSLINK 入力のいずれかに接続されていることを確認してください。

## Toslinkでテレビに接続した場合、音声にドロップアウトが発生する

マニュアルの「接続」>「テレビの接続」セクションを参照してください。

# 技術仕様

Last updated: April 15, 2024 01:55. Revision #11904

最大連続出力 CXA81/CXA81 Mk II:80W RMSから8オーム 120Wから4オーム CXA61:80W RMSから8オーム 120Wから4オーム

DAC CXA81 Mk II: ES9018K2M CXA81:ES9016K2M CXA61:ES9010K2M

THD(UNWEIGHTED) <0.002% 1kHz、定格出力の80%時 <0.002% 20Hz - 20kHz、定格出力の80%時

### 周波数特性

<5Hz – 60kHz +/-1dB

S/N比(1W、8Ω) >93 dB

S/N比(フルパワー) >105 dB

入力感度 入力A1-A4(アンバランス)370mV RMS

入力インピーダンス CXA81/CXA81 Mk II:入力A1(バランス)50kΩkOhm 入力A1-A4(アンバランス) 43 kOhm

入力 バランス(*CXA81/CXA81 Mk IIのみ*)、アンバランス、MP3ジャック(*CXA61のみ*)、同軸SPDIF、TOSLINK、Bluetooth、USBオーディオ

出力 スピーカー、ヘッドフォン、プリアンプ出力、サブ出力

パワーアンプ ダンピングファクター 1kHzで>110

USB AUDIO入力 USBオーディオクラス1またはUSBオーディオクラス2に準拠したUSBタイプB(ユーザーが選択可能)

BLUETOOTH 4.2 SBC、aptX、aptX HDコーデックをサポートするA2DP/AVRCP

互換性 USBオーディオ クラス1:最大24ビット96kHz(非同期) USBオーディオ クラス2:最大24ビット384kHz(非同期)および最大DSD-256 TOSLINK:16/24ビット 32 ~ 96kHz 同軸SPDIF:16/24ビット 32 ~ 192kHz

最大電力消費 CXA81/CXA81 Mk II:750W CXA61:600W

スタンバイ時電力消費 <0.5W

外形寸法 83 x 430 x 340mm

質量

CXA81/CXA81 Mk II:8.7kg (19.1Lbs) CXA61:8.3kg (18.3lbs)

# よくある質問

Last updated: June 1, 2022 03:23. Revision #9177

CXA81上で、バランスまたはアンバランス入力を選択するにはどうしたらいいですか?

CXA81でA1入力選択ボタンを押すと、バランスとアンバランスが切り替わります。バランスのとれた入力は A1 がオレンジ色に点灯し、アンバランス入力が A1 で青く点灯して表示されます。

CXA81の接続方法に応じて、CXAで正しい入力が選択されていることを確認してください。間違った入力が選択されると、アンプから音が出な くなります。

外付けHDDをCXA61/81の「USBオーディオ入力」に接続できますか?

いいえ、「USBオーディオ」入力を使用して、USBドライブまたはHDDをCXA61/81に直接接続する方法はありません。CXA61/81の「USBオー ディオ」入力は、PCまたはMacとの直接接続のみをサポートします。ただし、当社の<u>ネットワークプレーヤー</u>の1つをCXA61/81と組み合わせ て使用してこれを行うことができます。

CXA61/81のUSBオーディオ入力を選択するにはどうすればよいですか?

CXA61/81のUSBオーディオ入力を選択するには、ユニット前面にあるBluetooth/USBオーディオボタンを2回押す必要があります。

- ボタンを1回押してBluetooth入力を選択すると、青色に変わります。
- ボタンをもう一度押してUSBオーディオ入力を選択すると、オレンジ色に変わります。

• CAMBRIDGE			
$\odot$	A1         A2           A3         A4	SPEAKER A B •	

または、CXリモコンのUSBオーディオボタンを使用して、この入力を選択することもできます。

CXA61/81をBluetooth経由で接続しているときにモバイルデバイスで音量を調整できないのはなぜですか?

CXA61/81でBluetoothを使用する場合、アンプのボリュームコントロールはモバイルデバイスのボリュームから引き継がれます。次に、モバイ ルデバイスは、固定レベルの音量のBluetoothストリームを生成し、アンプの端で調整されます。

Bluetoothで接続した場合、お使いの携帯端末ではCXA61/81のボリュームを操作できないことがありますが、これは正常な動作です。音量調整は、リモコンまたはフロントパネルのボリュームノブを使って、アンプ本体で行うことができます。

CXA61/81のクロスオーバー周波数はどのくらいですか?

CXA61/81では、Sub Out出力に2.3 kHzのローパスフィルタを適用しています。これは、Sub Out周波数において、CXAによる位相の付加を最小限にするためです。これにより、サブウーファー本体でクロスオーバー周波数を任意に設定することができます。

2組のスピーカーを接続した場合、CXAの電力出力はどうなりますか?

2組のスピーカーをアンプに接続すると、結合インピーダンスは半分になります。つまり、8Ω(オーム)のスピーカーを2組接続すると、各ス ピーカーの個別インピーダンスは8Ωのままでも、全体のインピーダンスは4Ωになります。

CXA61の出力は、チャンネルあたり60W RMS(8Ω時)、90W RMS(4Ω時)となっています。

このアンプ定格出力はチャンネルあたりのものです。2組の8Ωスピーカを接続すると、全体のインピーダンスが半分に4Ωになるため、チャン ネルあたり90Wを送信できます。これにより、そのチャンネルに接続されている2つのスピーカー間で分割され、各スピーカーに45Wが送信さ れます。

CXA81の場合、上記と同じものが適用されますが、CXA81は80W RMSを出力するため、4Ωで120Wに増加します。つまり、CXA81で2つのペア を使用すると、スピーカーごとに60Wが得られます。

インピーダンスが半分になり、インピーダンスがそれぞれ2オームまたは3オームになることを意味するため、2組の4オームまたは6オームのス ピーカーをCXA61/81に接続することは推奨されません。これにより、アンプの駆動が硬くなりすぎてCAP5保護がアクティブになったり、アン プやスピーカーに損傷を与えたりする可能性があります。